

## 2012 年度事業報告

### 【概要】

2012 年度の譲渡実績は、犬が 514 頭、猫が 856 頭の合計 1,370 頭で、前年度 1,255 頭から 115 頭の増加となりました。

その他の主な活動実績は下記のとおりです。どれも活動実績としては前年よりも良い結果となりました。

特に犬猫ともに施設内での死亡率を下げられたことは、多くの方々のご支援で実現した施設移転によるところも大きくあります。改めましてご支援いただいた皆さまにお礼申し上げます。

犬	受入	譲渡	死亡	死亡率
2011 年度	723	497	232	32.1%
2012 年度	634	514	104	16.4%

猫	受入	譲渡	死亡	死亡率
2011 年度	791	760	53	7.2%
2012 年度	921	856	57	6.2%

譲渡会	犬	猫	合計
2011 年度	66 頭 (12 回) 平均 5.5 頭	106 頭 (19 回) 平均 4.8 頭	172 頭 (24 回) 平均 7.2 頭
2012 年度	81 頭 (15 回) 平均 5.4 頭	146 頭 (19 回) 平均 7.7 頭	227 頭 (24 回) 平均 9.5 頭

外来	不妊手術	ワクチン接種
2011 年度	84 件	61 件
2012 年度	175 件	118 件

## 【課題】

当団体にとっての活動の柱である譲渡を伸ばせた一方で、多くの課題もありました。

2012年度目標であった犬猫合計1,600の譲渡に対しては、達成度230頭（86%）と及ばない結果でした。

犬は、死亡率は目標の15%をほぼ達成することができ、面会者も増えましたが譲渡に至らないケースが昨年度よりも多かったものです。これは中型犬を飼育できる環境の方にうまくアプローチできなかったことが原因と思われます。

猫は、低死亡率の維持と受入頭数の増加・面会希望者の増加がそのまま譲渡増につながりました。しかし、特に飼育頭数がピークの6月以降に保護している猫の数以上の面会者を集めることができず譲渡までの流れが滞り、目標数には至らなかったものです。

## 【シェルター移転について】

おかげさまで2012年4月14日から新シェルターで活動を開始することができました。また1月には新シェルターの施設紹介ページを公開しました。

2012年度末までにいただいた支援金および移転費用は下記の通りです。

今後は未手当設備の完成に向けて活動して参ります。

	シェルター移転支援金（円）	移転費用（円）
2011年度	23,726,545	10,752,738
2012年度	5,319,905	20,454,659
合計	29,046,450	31,207,397

※詳細は当団体ホームページの移転ご報告をご覧ください。

## 【2012年度事業計画に対するご報告】

<犬>

#### 1. 死亡率低下

飼育管理の工夫により、目標の15%をほぼ達成することができました。

#### 2. 滞在日数の維持

譲渡までの滞在日数を前年度並みの39日に維持することができました。

### <猫>

#### 1. ホームページ・インターネットコンテンツの強化

1月には新シェルターの紹介ページを公開し、応援して下さる皆様に活動の一端をご報告することができました。また、前々年度から開始したソーシャルネットワークサービスによる情報発信が徐々に効果を表し、同サービス経由で面会に来て下さる方、支援をして下さる方が徐々に増えてきました。

#### 2. メディアの活用

小さなタイアップ企画などを複数行いましたが、残念ながらご報告できるほどのものにはなっておりませんので、今後良いご報告ができるように活動して参ります。

#### 3. 広告ノウハウの構築

前年度に引き続きインターネット広告に大きな効果があったため、規模を拡大して実施し一定の効果を得ることができました。また新シェルターに合せて団体パンフレットをリニューアルしました。

しかし、犬猫の飼育需要が高いと思われる地域に絞ったチラシなどの配布は、今後の課題として残りました。

#### 4. 健康管理の維持

おかげさまで、ほぼ前年度並みの低死亡率を維持することができました。

#### 5. 外部飼育能力の強化

前年度並みの活用は行えましたが、施設外部では医療が行えないことや、対応するスタッフの人手・ノウハウなど課題が多く、本格的な拡大には至りませんでした。

### <活動全体>

#### 1. 連携行政の増加

上記の通り、現在の行政からの受入を十分にカバーできる譲渡能力を確保できなかったため、行政を増やすことは見送りました。

2. 活動拠点を増やすこと

実現には至りませんでした。運営のノウハウを持ち、人手が確保できると思われる協力団体と具体化へ向けての協議を行いました。今後具体化させていく予定です。

3. 理事会機能の強化

理事の獲得には至りませんでした。内部の体制を変更しました。今後の組織強化につなげたい考えです。

以上が 2012 年度の事業報告です。

今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

以上